



このQRコードは
メーカー管理用です。

施工業者様へ

試運転と電波調整の手順

ビルトインリモコン、ビルトイン室内暖房はウォシュレットからの電波を受信して作動します。

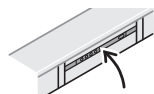
●設置環境によっては、ウォシュレットから出ている電波を調整する必要があります。

ID設定を行った後に下記の**試運転を必ず行ってください。**

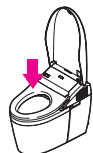
「ID設定」については施工説明書の **リモコンの取り付け** を参照してください。

ビルトインリモコンの試運転

①リモコンの **開/閉** を押してリモコンを閉じた状態にしてください。



②便座の左側を押して、着座スイッチを「入」の状態にし、リモコンが自動で開くことを確認してください。



(図はネオレストAH)
※機種によっては製品の形状などが異なります。

③トイレの外に出て約90秒以上待ってください。

④ドアを開けてリモコンが閉まっていることを確認してください。



⑤上記②～④)をもう一度行ってください。

⑥記載どおりに作動すれば、リモコンは正常に電波を受信しています。

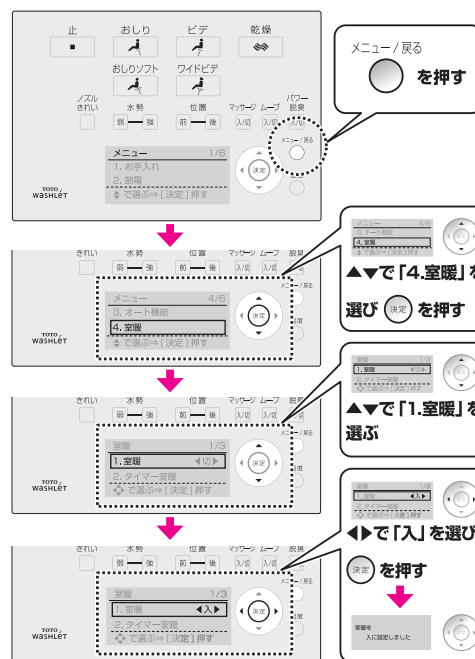
作業は完了です。

※ただし、うら面の **おもて面の試運転で正常に作動した場合** をご確認ください。

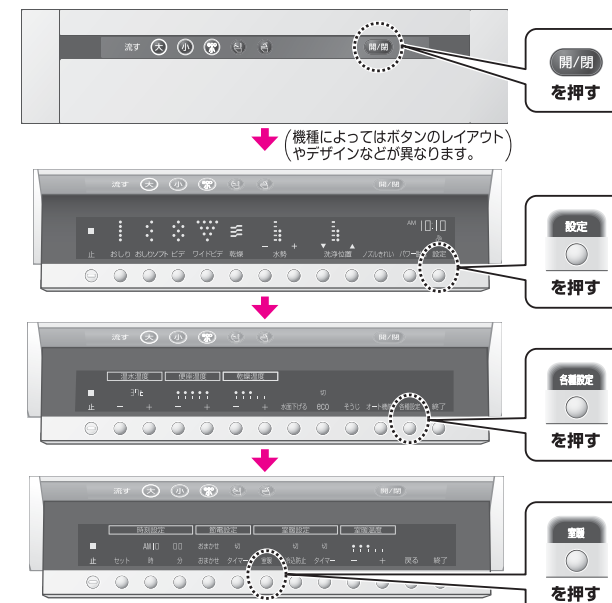
1回でも開かない、閉じない場合は電波状態が悪い可能性があります。

ビルトイン室内暖房の試運転

①リモコンで「室温入/切」の設定を「入」にしてください。(ウォシュレット本体から「ピッ」という電子音が鳴ります。)



ビルトインリモコンの場合



②室内暖房の作動音が開始することを確認して、トイレの外に出てください。(ドアを閉める)

※作動音が聞こえにくいときはドアを開けてください。

③トイレの外に出て室内暖房の作動音が、上記①で「室温入/切」を押したときから約60秒以上続くことを確認してください。

※室温が設定温度より高い場合には約70秒間で止まります。

④約60秒以上作動音が続けば、室内暖房は正常に電波を受信しています。

⑤もう一度「室温入/切」を押してください。(ウォシュレット本体から「ピーッ」という電子音が鳴ります。)

作業は完了です。 ※ただし、うら面の **おもて面の試運転で正常に作動した場合** をご確認ください。

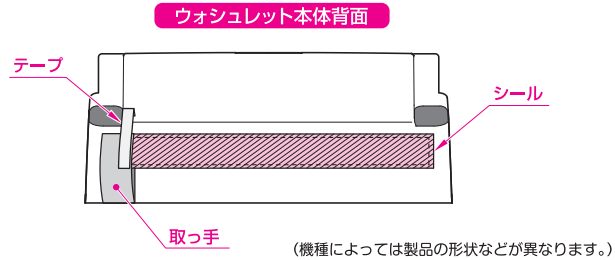
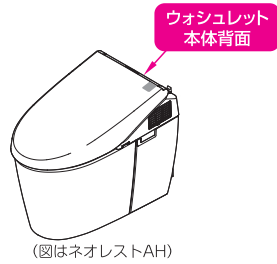
電波を調整します。

うら面を参照してください。

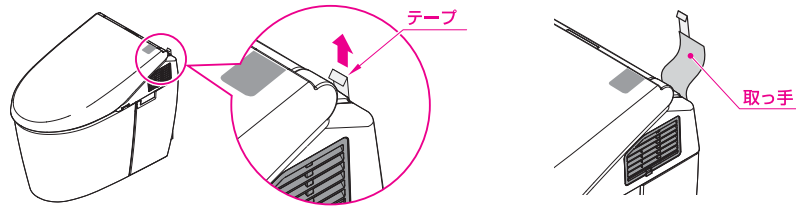
途中で室内暖房の作動音がなくなった場合は電波状態が悪い可能性があります。

施工業者様へ

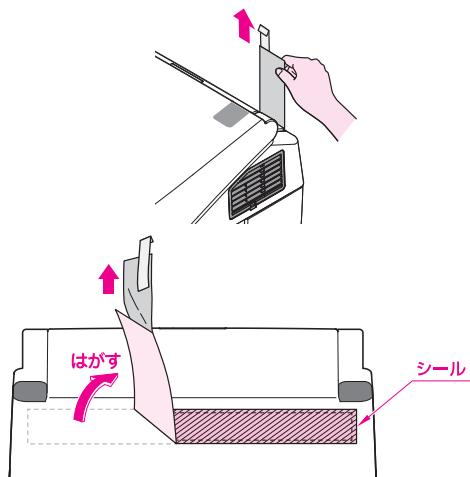
おもて面の試運転で**正常に作動しなかった場合**は、電波を調整するために製品に貼付けている**シールをはがしてください。**



①テープをはがし、ゆっくりと取っ手を引き出す



②取っ手を持って上方方向に強く引っ張り、シールをはがす

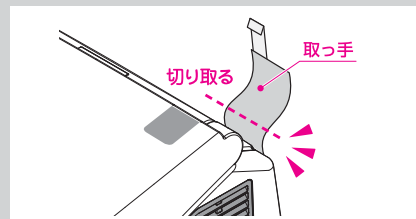


おもて面の試運転で正常に作動した場合

シールをはがす必要はありません。

テープが付いている場合は、上記①の手順で取っ手を引き出してください。

取っ手は不要ですので、切り取って短くしてください。(下図) 余った部分はウォシュレット本体背面と壁の間にたらしってください。



シールをはがした後、おもて面の試運転をもう一度行ってください。